

「つちだの独り言」

第 94 回都市対抗野球大会

第 2 戦王子(春日井市)に 2 対 0 惜敗

9 回 1 死 2・1 塁と粘るが今一步及ばず

西部ガス戦の再来かと 9 回表 1 死 2・1 塁のチャンス 5 番永廣選手ライト大飛球に固唾飲んで期待するもフェンスぎりぎりでも捕球され残念、6 番指名打者野村選手(鷲宮製作所補強選手)の鋭いセカンドゴロを好捕され応援団の 1 万数千のため息が球場に響いた。

明治安田生命役職員・ご後援者・退職 OB・OG(明和会・友和会)皆様温かい声援(応援)に感謝いたします。

安 打	1	1	0	0	0	0	0	0	1	3
明治安田生命	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
イニング	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
王 子	0	0	0	1	0	0	0	1	X	2
安 打	0	1	1	1	0	0	1	2		6

バッテリー 明治安田 ●中島(6 回 0/3 自責点 1)・石毛(1 回)・小玉(1/3 回)・三宮(2/3 回)―森川・岸田
王 子 ○井村(9 回・完投) ― 細川

二 塁 打 平野(4 回・打点 1) 細川(8 回・得点 1) 王子

1 回表 1 死後 2 番新城センタ前ヒットするも後続連続三振。2 回先頭永廣ショート内野安打で出塁するも後続打取られ得点ならず、以降 8 回までノーヒットに打取られ無得点。

王子の先発投手井村は 140K 前後の伸びのある直球とカットボール・スライダーを使い分け 131 球で明治安田生命の打者を翻弄させ井村投手自身公式戦初完投・初完封を成し遂げた。

明治安田生命の先発は鷺宮製作所からの補強中島投手。6回途中まで2安打1四球と好投するも4回最も得点率が高い先頭打者を四球で出塁させ次打者に先制攻撃の二塁打撃たれ先取点を許す。

以降明治安田生命は石毛投手・児玉投手・三宮投手と継投するも8回先頭打者二塁打犠打1死3塁で四死を与え、3・1塁のピンチにショートに強烈なライナー遊撃手中村選手体を崩しながら捕球したかに見えたが落球し2点目を献上。いずれにしても完全に王子の井村投手に牛耳られた。

なお、試合後岡村監督の談話に9回1死2・1塁のチャンスを作り上げたことは今後に生かせると前向きな発言。

11月に開催される社会人野球日本選手権大会に向けて関東地区予選に向かって頑張ってもらいたい。予選要綱が決まり次第「つちだの独り言」でご報告いたします

打	守	氏名	打数	安打	四球	三振	打点
1	游	中村 迅	4	0	0	1	0
2	二	新庄 拓	4	1	0	0	0
3	一	福岡高輝	3	0	1	1	0
4	左	森 龍馬	3	0	0	2	0
	代打	日置航	1	1	0	0	0
	代走	鈴木萌斗	0	0	0	0	0
5	中	永廣知紀	4	1	0	0	0
6	指	黒川 工	4	0	0	0	0
7	右	泉澤涼太	2	0	0	0	0
	代・右	伊藤智也	1	0	0	0	0
8	補	森川大樹	2	0	0	1	0
	代打・捕	岸本朋也	1	0	0	0	0
9	三	橋内俊治	2	0	0	0	0
	代打	羽根龍二	1	0	0	0	0
	三	金子銀佑	0	0	0	0	0
		計	32	3	1	5	0

東京都二次予選と都市対抗野球大会で明治安田生命の投手陣は5試合失点5、打撃陣得点25点良く頑張った。